

須恵町立歴史民俗資料館所蔵 志免鉱業所関連資料 目録

福本, 寛

田川市石炭・歴史博物館 : 学芸員

朝烏, 和美

田川市石炭・歴史博物館 : 学芸員

山下, 啓之

須恵町教育委員会 : 係長

嶋崎, 尚子

早稲田大学 : 教授

<https://doi.org/10.15017/7172162>

出版情報 : エネルギー史研究 : 石炭を中心として. 39, pp.91-101, 2024-03-25. 九州大学附属図書館付
設記録資料館産業経済資料部門

バージョン :

権利関係 :



【資料紹介】 須恵町立歴史民俗資料館所蔵 志免鉱業所関連資料目録

福 本 寛 ・ 朝 鳥 和 美
山 下 啓 之 ・ 嶋 崎 尚 子

福岡市域の東に接する糟屋炭田に所在した志免鉱業所は、一八八八年に海軍省の予備炭田として指定されて以降、戦前は海軍、戦後は国鉄が経営した、日本では異色の国営炭鉱であった。一八八九年に新原採炭所が須恵村（現、須恵町）に開坑して主に日本海軍の戦艦などの燃料として採炭され、一九〇六年に志免村（現、志免町）に海軍採炭所第五坑が開坑した後、一九一八年には須恵村から志免村に主力坑が移される。一九二一年には海軍採炭所から海軍燃料廠採炭部に名称が変更となり、一九四一年に堅坑を開坑する。一九四五年の終戦後は蒸気機関車の燃料となる石炭を採掘するため、運輸省が炭鉱を引き継いで運輸省門司鉄道局志免鉱業所となり、一九四九年には日本国鉄道志免鉱業所と改称した。閉山は一九六四年で、現在は国指定重要文化財である堅坑槽が、往時を偲ばせる。

本資料は、国鉄労働組合門司地方本部志免支部（以下、「国労志免支部」）執行委員長であった阿世賀輝雄氏（故人）が、昭和の終わりから平成にかけて、須恵町立歴史民俗資料館（以下、「資料館」）に寄贈した志

免鉱業所関連資料である。阿世賀氏は一九四六年に志免鉱業所へ入所し、一九五六年九月から国労志免支部執行委員長に就いた。遡ること三ヶ月前、国鉄では蒸気機関から鉄道電化とディーゼル化への移行を図るなどの理由から、志免鉱業所の生産能率向上と縮小合理化を一九五六年六月に労使間で合意した一方で、炭鉱の分離、すなわち民間払下げも検討していた。一九五八年四月、行政管理庁から国鉄総裁への炭鉱分離勧告により、国労志免支部や関係四町（須恵町、志免町、粕屋町、宇美町）による払下げ反対運動が展開していった。日本の一般的な炭鉱は、エネルギー革命と石炭不況により一九六〇年代から合理化による縮小、閉山によって終息していくが、国鉄経営の志免鉱業所では、機関車の燃料転換等起因する炭鉱分離問題が発生したことで、国から民間への払下げ問題が浮上した。結局、志免鉱業所の民間払下げは白紙となったものの、この過程が閉山前に挿入されたことは、国営炭鉱ならではの経緯といえよう。

なお、参考までに一九五八年七月一日時点での従業員数は、坑内員二

一三二人（うち採炭員一六三〇人）、坑外員四七八人、その他の職員等を含め合計二七〇三人であった。¹⁾

一九五九年一月、運輸相が志免鉱業所の民間払下げを内示したことで、反対運動は一層激化した。国労志免支部が四度にわたる二四時間ストを決行したことで、同年四月一日に国労志免支部三役が解雇され、暴力行為等の理由で同支部役員六名が逮捕された。事態は緊迫していったが、払下げ先の候補となった三井、三菱、住友の三社が入札を辞退したため、志免鉱業所は国鉄が引き続き縮小経営することで、払下げ反対運動は収束した。しかしながら、折しもの石炭不況には抗えず、一九六四年三月に国鉄当局は組合と閉山交渉を妥結し、同年六月三〇日に国営の志免鉱業所は閉山した。閉山後、従業員は炭鉱から国鉄へ配置転換されている。

阿世賀氏は国労志免支部執行委員長として、志免鉱業所民間払下げ反対運動の指揮を執った渦中の人物の一人であった。したがって、資料館へ寄贈した志免鉱業所関連資料は、同時期前後の組合関係資料が中心を占めている。資料館では、資料の寄贈を受けた後、資料の整理と目録作成（箱別に書名、タイトル、収蔵番号を記載）を行って、それぞれの文書箱に収納している。今回紹介する資料目録は、ほとんどが阿世賀氏寄贈資料分で、次の四箱分である。

文書箱番号一九 テキスト等を含む炭鉱関係の資料

文書箱番号二〇 テキスト及び例規集など一般的な炭鉱関係資料に志免鉱業所関連資料が一部含まれる。

文書箱番号二三 国鉄労働組合の機関誌であった『国鉄文化』が主である。『国鉄文化』は、創刊号（一九四七年一月発行）から一九六九年一〇月号（通巻二〇五号）及び一九七八年七月号と一九七九年七月号が

揃うが、一部欠損している。あわせて、国労門司地方本部の機関誌であった『門鉄広場』も三冊含まれる。

文書箱番号二四 組合関係資料と『国労文化』が収納されている。『国労文化』は国労の機関誌で、『国鉄文化』の後継誌と思われるが、前後で年代が重複しているため、詳細は不明である。なお、『国労文化』の発行は国労教宣部である。

その他、文書箱番号二七・二八にも明治期の海軍採炭所関係などが少数含まれるが、阿世賀氏とは別の収集であるため、今回は対象外とした。

なお、資料館ではこの他、志免鉱業所関連資料として『新原』『新声』『えんどれす』を保管している。『新原』（二巻二七号（一九三四年八月）～一六巻一九二号（一九三九年十一月）※一〇号分）は海軍燃料廠採炭部時代の社内報であり、『新声』（創刊号（一九四六年五月）～五一号（一九五五年八月）※四七号分）は門司鉄道局志免鉱業所従事員労働組合の機関誌、『えんどれす』（一九五〇～六四年閉山までの号外を含む全号※三一七号分）は志免支部の組合紙であると思われる。これらは本稿では紹介しないが、資料館では目録を作成してPDF化している。

志免鉱業所は創業から閉山まで国営炭鉱であったため、日本では一般的な民営炭鉱とは異なる様相があるように推測される。しかしながら、これまでは志免鉱業所の多方面にわたる研究が進んでいるとは言いがたい。特に、今回紹介した資料群は、国営炭鉱の払下げ問題に関して、組合側の視点が分析可能な資料が多く含まれている。資料館が一括して保管する志免鉱業所関連資料から、今後の研究の進展に期待したい。

【凡例】

- ・本目録は、須恵町立歴史民俗資料館が所蔵する志免鉱業所関連資料の目録である。
- ・本目録は、同館が作成した目録をもとに、加筆・修正を加えた。なお、収蔵番号は、同館にて付した番号である。
- ・資料は番号を付した文書箱に収納しているため、文書箱ごとに配列した。
- ・配列は、文書箱ごとに収蔵番号順にした。ただし、『国鉄文化』等の雑誌については、刊行年順に並び替えた。
- ・文字の表記は、固有名詞などを除き、常用のものを用いた。また、雑誌等の巻号数などの漢数字はアラビア数字に改めた。
- ・雑誌等の発行年月日を含め、和暦は全て西暦に改めて表示した。
- ・目録には、文書箱番号、書名、収蔵番号、年月日（発行日等）、作成者・発行者、主な内容、形態（紙・綴・冊子）、点数、備考の項を設けた。

【註】

- (1) 『志免払下げのねらいは何か——学識経験者の批判と提案』国鉄労働組合
門司地方本部教宣部、一九五八年

【文献】

第四海軍燃料廠編『海軍炭鉱五十年史』（一九四三年、非売品）文献出版、一九七六年

『須恵町誌』須恵町、一九八三年

文書 番号	書名	収蔵番号	年月日	作成者／発行者	主な内容	形態	点数	備考
19	安全衛生ポケットブック	0043120	1955年?	門司鉄道管理局		冊子	1	手帳、など
19	選炭	0201070	1943年2月5日	中久木潔著／修教社		冊子	1	志免鉱業所図書 室の印
19	防爆対策 現場係員編・ 上巻	0201190	1945年2月10日	九州鉱山学会／小学 館		冊子	2	2冊あり
19	志免炭鉱問題の焦点	0205830	1959年6月	日本国有鉄道		冊子	1	
19	実用坑内通気	0205850	1957年9月20日	厚見利作著／森北出 版		冊子	1	
19	日本鉱山協会資料第75輯 重大災害事変誌	0206120	1940年3月30日	日本鉱山協会		冊子	1	
19	臨時石炭鉱業管理法の解 説	0206280	1948年5月1日	財団法人商工協会	商工省推薦／石炭庁監修 ／石炭庁炭鉱国管準備室 著／臨時石炭鉱業管理法 の経緯／逐次解説、など	冊子	1	
19	防爆対策 炭じん爆発篇	0206350	1950年7月1日	九州鉱山学会・石炭 坑爆発予防調査委員 会編／白亜書房		冊子	1	
19	労働手帖	0206380	1950年	不明		冊子	1	メモ等の書き込 みあり
19	石炭鉱山保安規則の解説	0207140	1949年11月30日	炭鉱保安懇談会編／ 日英社	規則解説	冊子	1	
19	火薬読本	0207150	1950年8月5日	浜田顕吉郎著／白亜 書房		冊子	1	
19	炭鉱保安技術職員 国家 試験受験必携	0207200	1951年1月1日	福岡鉱山保安監督部 編		冊子	1	非売品、星加博 二所有銘
19	九州鉱山学会会員名簿	0207320	1951年10月20日	九州鉱山学会	会員名簿(昭和26年9月30 日現在)	冊子	1	
19	鉱床学鉱山測量及測量学	0207720	(不明)		小林秀雄、講義ノート?	綴	1	表装あり
19	改正石炭鉱山保安規則	0207760	1953年4月15日	通商産業省鉱山保安 局監修／白亜書房	規則集、附関係法規	冊子	2	2冊あり
19	炭鉱発破読本	0207770	1950年2月28日	毛利次著／日英社		冊子	1	
19	日本国有鉄道志免鉱業所 保安規程	0207800	1950年8月		日本国有鉄道志免鉱業所 保安規程	冊子	1	
19	機械採炭と切羽片磐の運 搬	0207820	1934年7月20日	中久木潔著／修教社 書院		冊子	1	志免鉱業所図書 室の印
19	鉱山保安学	0207840	1951年1月20日	中野実編／産業図書 株式會社發行		冊子	1	
19	第13回保安技術職員 国 家試験問題解答集	0207860	1962年3月15日	通商産業省鉱山保安 局監修／技術書院		冊子	1	
19	防爆対策 ガス爆発篇	0207930	1950年11月25日	九州鉱山学会著／白 亜書房		冊子	1	
19	組合運動便覧	0207990	1947年2月5日	時事通信社	便覧	冊子	1	
19	鉱山機械	0208100	1941年5月9日	中久木潔著／修教社		冊子	1	志免鉱業所図書 室の印
19	昭和30年度 統計年報	0208180	1956年?	志免鉱業所	志免鉱業所統計(生産、 保安、経理、厚生など)	冊子	1	
19	日誌 巻之壱	0208460	1902年4月		天草郡志岐炭礦積場 海 軍採炭所々張員豊田筆生	綴	1	日誌
19	石炭鉱業の展望	0208560	1947年10月	運輸省鉄道総局総務 局統計調査課	石炭調査第5輯	冊子	1	
19	絵と標語 作業教本炭鉱 篇	0208680	1943年8月6日	工業技術教育研究会 編／国民工業学院	イラスト解説あり	冊子	1	
19	炭鉱読本	0208690	1936年5月10日	筑豊石炭鉱業会		冊子	1	
19	炭坑通気取締心得	0208700	1899年12月14日	細井岩彌著／筑豊石 炭鉱業組合事務所	「福岡工業学校第四学年藤 野七三郎」所有の銘	冊子	1	
19	志免 売山の背景	0208710	1959年4月10日	河野正著／共栄社	河野正(衆議院議員)著	冊子	1	
19	炭坑保安	0208790	1938年9月20日	石炭坑爆発予防調査 所		冊子	1	非売品
19	志免鉱業所の即時閉山は 不当である	020880A	1963年11月	国鉄労働組合	ーわれわれの国鉄経営持 続の展望ー	冊子	2	2冊あり
19	酸素呼吸器取扱要領	0208810	1960年3月7日	救命器技術研究会		冊子	1	非売品
19	炭鉱めぐり 九州の巻	0208820	1950年7月1日	久保山雄三著／公論 社		冊子	1	
19	志免鉱山の掘下げの実相と解 決への提言	0208830	1959年9月20日	土谷哲晴著／鉄道公 論社		冊子	1	
19	採炭必携	0208860	1936年3月6日 (四刷)	江川三男治編／知進 社		冊子	1	志免鉱業所図書 室の印
19	国有財産の行方ー特に志 免炭鉱の問題点ー	020895A	1959年10月10日	河野正著／共栄社	河野正(衆議院議員)著	冊子	2	
19	志免炭鉱の掘下げは国民 の利益にならない	0208970	1959年8月	志免国民調査団	論文集(専修大学教授 小林義雄氏論文)	冊子	1	
19	志免鉱業所臨時炭量調査 団報告	0209040	1959年8月?	志免鉱業所臨時炭量 調査団	日本国有鉄道総裁への報 告	冊子	1	
19	志免炭鉱の民間掘下げは 国民の利益にならない	0209050	1959年7月	志免国民調査団	小林義雄・大島藤太郎・ 山川菊栄著	冊子	1	抜刷

文書 番号	書名	収蔵番号	年月日	作成者／発行者	主な内容	形態	点数	備考
19	国鉄志免鉱業所 社会党の見解に対する当局意見に反論	0209060	1958年12月15日	日本社会党志免対策特別委員会		冊子	1	
19	九州大学石炭研究資料センター	0209160	不明	九州大学石炭研究資料センター	パンフレット	冊子	1	
19	増訂再版 日本炭鉱誌 (書籍の写し)	0209190	1911年6月	高野江基太郎著	海軍採炭所、ほか抜粋 (コピー)	綴	1	
20	水曜会誌臨時増刊 故中村工学士記念号 炭礦爆發誌	0206130	1918年9月20日	斎藤大吉編著／京都帝国大学理工科大学採鉱冶金学教室水曜会		冊子	1	非売品
20	石炭鉱害関係法令集	0206140	不明	不明		冊子	1	「北崎進」印あり
20	なぜ志免炭鉱を払下げるかーあなたの疑問にこたえてー	0206170	1959年7月	日本国有鉄道		冊子	1	
20	鉱害測量とその解析結果について	0206330	1964年7月	福岡通商産業局鉱害部		冊子	1	⑥ならびに通し番号あり
20	増補再版 日本炭鉱誌	0206340	1911年6月	高野江基太郎		冊子	1	表装なし
20	採礦設計	0206360	1916年5月15日	内田鯉五郎著／博文館		冊子	1	
20	選鉱学蒸気瓦斯機械及分析学	0207670	不明	ノート		綴	1	小林蔵書、表装あり
20	鉱山保安ハンドブック	0207740	1958年6月25日	山田穰編／朝倉書店		冊子	1	
20	工業爆薬	0207790	1940年5月15日	山本祐徳著／財団法人国民工業学院		冊子	1	
20	鉱害関係例規集 (家屋等、公用及び公共用建物、復旧工事とみなす工事)	0207810	1965年12月	鉱害復旧事業団連合会		冊子	2	2冊あり
20	青年学校炭礦教科書 動力篇 附照明	0208530	1941年6月20日	国民工業学院	教科書	冊子	1	
20	志免鉱業所はなぜ閉山するか	0208670	1963年10月	日本国有鉄道		冊子	1	
20	全国主要会社工場鉱山労働協約・経営協議会規程集	0208760	1946年9月25日	大竹鉄男編／産業労働調査所		冊子	1	
20	鉱業関係法全書 昭和28年改正版	0208840	1953年9月25日	村田繁編著／中央文化企業株式会社		冊子	1	
20	福岡県産炭地域発展計画	0209020	1981年12月	福岡県産炭地域振興促進協議会		冊子	1	
20	石炭年鑑	0209180	1958年	大同通信社		冊子	1	
20	第四海軍燃料廠記録 (写し)	0209350	1955年11月12日	不明		綴	1	
20	炭坑国管と志免	0209380	1947年9月	不明	書類の綴り	綴	1	
20	写真綴り「5坑作業場建物」	0209520	不明	不明	キャプション付き	綴	1	
20	写真綴り「鉱害地写真帳」	0209550	不明	志免炭鉱整理事務所鉱害課		綴	1	
20	鉱山の経営	0210130	1941年3月	松村元著／ダイヤモンド社		冊子	1	表装なし
20	(書名不明)	0210170	不明		鉱山関係書籍 (断片) とノート	綴	1	0207670と同じ人物のもの
23	国鉄文化 Vol 1 NO1 創刊号	0208040A	1947年11月25日	国鉄労組本部文化部	特集はたらくものの文化、他	冊子	1	回覧印あり
23	国鉄文化 Vol 2 NO1 第2巻第1号	0208040B	1948年1月25日	国鉄労組本部文化部	特集文化サークルの問題、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 2 NO2 第2巻第2号	0208040C	1948年2月28日	国鉄労組本部文化部	特集国鉄再建の課題、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 2 NO3 第2巻第3号	0208040D	1948年4月5日	国鉄労組本部文化部	特集生活文化、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 2 NO4 第2巻第4号	0208040E	1948年5月5日	国鉄労組本部文化部	上諏訪大会特集号	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 2 NO6 第2巻第6号	0208040F	1948年7月5日	国鉄労組本部文化部	特集地方文化の在り方	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 2 NO8 第2巻第8号	0208040G	1948年9月5日	国鉄労働組合文化部	8月増大号	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 2 NO9 第2巻第9号	0208040H	1948年10月5日	国鉄労働組合文化部	秋と鉄道、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 2 NO11 第2巻第11号	0208040J	1948年11月15日	国鉄労働組合文化部	民主主義文化論特集／民主主義特集号／座談会「勤労者文学について」、他	冊子	1	
23	国鉄文化 12・1月合併号 第3巻第1号	0208040K	1949年1月1日	国鉄労働組合文化部	特集総選挙をいかに闘うか、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 3 NO2 第3巻第2号	0208040L	1949年2月20日	国鉄労働組合文化部	特集九原則論議、他	冊子	1	

文書 番号	書名	収蔵番号	年月日	作成者／発行者	主な内容	形態	点数	備考
23	国鉄文化 臨時号	0205860	1949年3月31日	国鉄労組本部文教部	国鉄文學者會議報告／法隆寺の炎上／歌聲よこれ／サークルに訴う／美術展に寄せて／改訂號値なりやまず／サークル機関誌調査報告	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 3 NO4 第3巻第4号	0208040M	1949年6月5日	国鉄労働組合本部	国家予算と3党の主張、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 3 NO5 第3巻第5号	0208040N	1949年9月15日	国鉄労働組合本部	第16回中央委員会報告、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 3 NO6 第3巻第6号	0208040P	1949年10月20日	国鉄労働組合本部	成田中央委員会と地評議長団、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 4 NO1 第4巻第1号 新年文芸特集号	020830A	1950年1月1日	国鉄労働組合本部	社会民主主義と組合運動／輝やく深淵労働運動／興和論議の流行、他	冊子	1	020830A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 4 NO2 第4巻第2号	020830B	1950年2月15日	国鉄労働組合本部	1949年の回顧と批判／三月闘争の意義／批判の精神	冊子	1	020830A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 4 NO3 第4巻第3号	020830C	1950年3月15日	国鉄労働組合本部	近代政治確立への闘い／婦人運動の日常と現況／二十五年年度予算批判、他	冊子	1	020830A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 4 NO4 第4巻第4号	020830D	1950年4月20日	国鉄労働組合本部	3年間の想出／國會共斗／英国見たまま 聞いたまま、他	冊子	1	020830A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 4 NO5 第5号	020830E	1950年7月25日	国鉄労働組合本部	國鐵労組の進路／國鐵の帝銀事件／新しき藝術運動、他	冊子	1	020830A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 4 NO6 第6号	020830F	1950年10月15日	国鉄労働組合本部	先任権の理解について／朝鮮事件を巡る國際政局／変転する農村経済／赤追放の旋風、他	冊子	1	020830A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 4 NO7 第7号	020830G	1950年12月25日	国鉄労働組合本部	封日興和をめぐる國際政局／大会批判／二十六年年度予算と國民経済／国会を如何に闘ったか、他	冊子	1	020830A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 5 NO1 第5巻第1号	0208310A	1951年1月25日	国鉄労働組合本部	緊迫せる情勢と我らの進路／興和をめぐる内外の情勢／二六年度政治経済の見透し、他	冊子	1	0208310A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 5 NO2 第5巻第2号	0208310B	1951年3月25日	国鉄労組本部	日本経済の新動向／職場の組合役員に訴う／傍聴者の放言／労働者と経済／國鐵労働運動の黎明期、他	冊子	1	0208310A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 5 NO3 第5巻第3号	0208310C	1951年5月25日	国鉄労組本部	でたらめの自立経済計画／現情勢と国鉄大会の意義／座談会 オルグ講座を終えて、他	冊子	1	0208310A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 5 NO4 第4号	0208310D	1951年7月25日	国鉄労組本部	圧迫に抗して前進／日本経済協力の動向／大会傍聴記／私と組合運動、他	冊子	1	0208310A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 5 NO5 第5号	0208310E	1951年8月25日	国鉄労組本部	文教活動の指針／アジアの流れと日本／欧米の動きと日本、他	冊子	1	0208310A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 5 NO6 第6号	0208310F	1951年10月25日	国鉄労組本部	労働法規の改変とストライキ権／講和と世相／第二回オルグ講座を終えて、他	冊子	1	0208310A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 5 NO7 第7号	0208310G	1951年12月25日	国鉄労組本部	1951年を顧る／講和後の労働運動／組合教育特集／組合の教育活動について／労働組合に於ける教育活動／組合の文化活動について、他	冊子	1	0208310A ～ G は合本状
23	国鉄文化 Vol 6 NO1 第6巻第1号	0208040Q	1952年1月25日	国鉄労働組合本部	年末闘争を顧る、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 6 NO2 第6巻第2号	0208040R	1952年3月25日	国鉄労働組合本部	創立記念特集、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 6 NO3 第6巻第3号	0208040S	1952年6月1日	国鉄労働組合本部	斗いの方途／労働運動の自主性／総選挙の封策／二つのオルグ講座／講座だけに終わらせたくない／オルグ講座の印象、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 6 NO5 第6巻第5号	0208040T	1952年9月4日	国鉄労働組合本部	伊丹飛行基地を見る／組合の権利を守れ／交渉部／斗いの前途、他	冊子	1	
23	国鉄文化 Vol 6 NO6 第6年6号	0208040U	1952年12月15日	国鉄労働組合本部	婦人部長よもやま話／北京平和会議と日本／公共企業体の意図したもの、他	冊子	1	

文書 番号	書名	収蔵番号	年月日	作成者／発行者	主な内容	形態	点数	備考
23	国鉄文化 第7年第1号	0208320A	1953年2月20日	国鉄労働組合本部	春季斗争の展望／ウィーン平和大会／公労法における爭議権、他	冊子	1	0208320A～Gは 合本状
23	国鉄文化 第7年第2号	0208320B	1953年4月20日	国鉄労働組合本部	経営者の意図／組合運動と文化人／文学サクルを作ろう、他	冊子	1	0208320A～Gは 合本状
23	国鉄文化 第7年第3号	0208320C	1953年6月20日	国鉄労働組合本部	戦争と国鉄のあゆみ／日本の軍事基地化と国鉄輸送について、他	冊子	1	0208320A～Gは 合本状
23	国鉄文化 8月号	0208320D	1953年7月20日	国鉄労働組合本部	職制の圧迫／逆コースに便乗する悪場長／鬼怒川大会の記録、他	冊子	1	0208320A～Gは 合本状
23	国鉄文化 9月号	0208320E	1953年9月20日	国鉄労働組合本部	砂丘に翻る赤旗／合唱をやめて小唄をならえ／朝鮮休戦はどうなる？、他	冊子	1	0208320A～Gは 合本状
23	国鉄文化 10・11月合併号	0208320F	1953年10月25日	国鉄労働組合本部	平和経済における国鉄／年末斗争特集／年末斗争をかく斗う、他	冊子	1	0208320A～Gは 合本状
23	国鉄文化 12月号	0208320G	1953年11月25日	国鉄労働組合本部	青年婦人のみなさんへ／村八分に抗して／赤間くんのことなど／私たちの恋愛と結婚、他	冊子	1	0208320A～Gは 合本状
23	国鉄文化 1月号 第8年 第1号	0208040V	1954年1月1日	国鉄労働組合本部	1954年の展望／日本をゆり動かした三日間、他	冊子	1	
23	国鉄文化 2月号 第8年 第2号	0208040W	1954年2月15日	国鉄労働組合本部	ファシズムの不当処分それとの闘い／中央委員会の会場にて／鎌倉中央委員会の記録／国鉄合理化と労働者、他	冊子	1	
23	国鉄文化 3月号 第8年 第3号	0208040X	1954年3月25日	国鉄労働組合本部	国鉄官僚の今昔／職場闘争の前提／三井礦山ゼロの闘い、他	冊子	1	
23	国鉄文化 4・5月合併号 第8年第4号	0208040Y	1954年5月15日	国鉄労働組合本部	第二十五回中央メーデー／日本の従属化と国鉄労働者／焼津あれこれ、他	冊子	1	
23	国鉄文化 6・7月合併号 第8年第5号	0208040Z	1954年6月20日	国鉄労働組合本部	上の山全国大会特集／上の山大会の記録／新三役に見参！／大会のある町にて／中關の決意、他	冊子	1	
23	国鉄文化 8月号 第8年 第6号	0208050A	1954年7月30日	国鉄労働組合本部	自衛隊の発足と国鉄の軍事化／役員改選にみる機務の現場／オルグ活動について／近頃腹を立てた話／国際情勢について／上の山大会の記録／サークル通信、他	冊子	1	
23	国鉄文化 9月号 第8年 第7号	0208050B	1954年9月10日	国鉄労働組合本部	近江絹糸の国鉄版盛岡駅の実態／松川事件五周年にあたり／国鉄と石炭／国鉄労働者の息吹き／当局の“極秘”文書／広島に湧く国鉄のうたごえ／ビケ破りに若手幹部を動員、他	冊子	1	
23	国鉄文化 10月号 第8年 第8号	0208050C	1954年10月20日	国鉄労働組合本部	国鉄の美術サークルについて／国鉄文学会の概況／国鉄詩運動の展望／全国鉄コーラスサークル協議会／詩／国民のための国鉄【経営分析】／第三十七回中央委員会の記録（臨時編集部）／志免の実情／松川事件と国鉄の闘い／鉄道会館について、他	冊子	1	
23	国鉄文化 11・12月合併号 第8年第9号	0208050D	1954年12月10日	国鉄労働組合本部	秋期・年末闘争 新鶴見操車場の闘い／超過積載の夜行列車／競技会廃止に成功／田中機関士とその子共たちの死を無駄にするな／線路審査と闘った三年間の記録／田中事件は氷山の一角（経営分析）、他	冊子	1	
23	国鉄文化 1月号 第9年 第1号	0208050E	1955年1月5日	国鉄労働組合本部	正月返上どんとこい／座談会／新中国を語る／正月随筆／釣吉先生／評論／休暇戦術について考える、他	冊子	1	通巻56号

文書 箱 号	書 名	収蔵番号	年月日	作成者 / 発行者	主な内容	形態	点数	備考
23	国鉄文化 2月号 第9年 第2号	0208050F	1955年2月15日	国鉄労働組合本部	核心政党の統一に臨む / 闘争の集結を選挙へ / 家族の立場から運転無事故表彰制度に反対する / 第三十八回中央委員会の記録、他	冊子	1	
23	国鉄文化 4月号 第9年 第4号 農民と労働者のために	0208050G	1955年4月30日	国鉄労働組合本部	共済組合のボスと対決・農民の勝利 / 農民めがけて増税 / メーデーの思い出 / 赤軍進駐下のメーデー / 結核と闘う歌日記 / 天下りスローガンに反対、他	冊子	1	
23	国鉄文化 5月号 第9年 第5号	0208050H	1955年6月1日	国鉄労働組合本部	横浜岸根町の軍事基地反対闘争 / 労働者文学の発展のために / 美術「構内デモ」の作者と作品 / 職場の報告 / コーラスへの職制の圧力を訴える、他	冊子	1	通巻60号
23	国鉄文化 6・7月合併号 第9年第6号	0208050J	1955年7月10日	国鉄労働組合本部	どんな職場にものびている合理化の芽 / 風呂場の中にも職階制が / 産業の危機と生産性向上運動 / 戦後における賃金の諸問題、他	冊子	1	
23	国鉄文化 10月号 特集 ・犠牲者は守られているか? 第10巻第9号	0208050K	1956年10月20日	国鉄労働組合本部文 教部	戦前の労働者の闘いと弾圧 / 国鉄労働者の弾圧の歴史 / 不公平な弾圧裁判 / 旭川十二列車事件 / ビケの中で、他	冊子	1	通巻第75号
23	国鉄文化 12月号 第10巻 第11号	0208050L	1956年12月10日	国鉄労働組合本部文 教部	生産性向上・経営合理化の問題点 / 幹部教育はアメリカ流に着々と実施されている / 職場の報告 / ものいえなかった職場から仲間の首切りを守るまで、他	冊子	1	通巻第77号
23	国鉄文化 11月号 第10巻 第10号	0208050M	1956年11月20日	国鉄労働組合本部文 教部	平和を守る闘いの焦点 / 旭鉄における経営合理化 / 岐阜駅の小荷物の場合、他	冊子	1	通巻第76号
23	国鉄文化 1月号 第11巻 第1号	0208050N	1957年1月15日	国鉄労働組合本部文 教部	静まり帰った大操車場 / 分会図書室 / 生活ノート、他	冊子	1	通巻78号
23	国鉄文化 3月号 第11巻 第3号	0208050P	1957年3月10日	国鉄労働組合本部文 教部	南のはての職場から - 九州・大牟田の職場斗争 = 突破口を / ひらいた班の闘いはつづく / 記録映画「流血の砂川」を見て / 独占資本に奉仕する国鉄 / サークル便り、他	冊子	1	通巻第80号
23	国鉄文化 5・6月号 第 11巻第5号	0208050Q	1957年6月15日	国鉄労働組合本部文 教部	斗争と世論 / 電話自動化の反対斗争記録 / 新しい慰安会の報告 / 生活ノート、他	冊子	2	通巻第82号、2冊あり
23	国鉄文化 8月号 第11巻 第8号	0208050R	1957年8月25日	国鉄労働組合本部文 教部	原水爆下の戦略体制 / 軍縮会議の問題点 / つじつまの合わないことばかり / 豊かなじんせいのプラン / 当面する諸問題について (新潟斗争から秋季年末斗争へ)、他	冊子	1	通巻第84号
23	国鉄文化 11月号 第11 巻第11号	0208050S	1957年12月20日	国鉄労働組合本部教 宣部	ある職場詰所での報告 (秋期斗争の経過とあっせん案の受諾) / 国鉄本社座り込み龍城記、他	冊子	1	通巻第87号
23	国鉄文化 1月号 第12巻 第1号	0208050T	1958年1月1日	国鉄労働組合本部教 宣部	ソ連と欧州をめぐる / 職場ではこんな話がされている、他	冊子	2	通巻第88号、2冊あり
23	国鉄文化 4月号 第12巻 第4号	0208050U	1958年4月1日	国鉄労働組合本部教 宣部	局長、デモ隊に陳謝 (国会でも問題になる国鉄局、警官隊の暴行) / 当局の手で第二組合はつくられた / 団結の力で前進の道ひらく、他	冊子	2	通巻第91号、2冊あり
23	国鉄文化 7月号 第12巻 第7号	0208050V	1958年7月1日	国鉄労働組合本部教 宣部	座談会「衆議院選挙を終えて」 / 来るべき不況と労働者の斗争、他	冊子	1	通巻第94号
23	国鉄文化 9月号 松川事 件特集 第12巻第9号	0208050W	1958年9月15日	国鉄労働組合本部教 宣部	松川をめぐる二つの犯罪 / 獄中からのお願い / 楽観できぬ最高裁の判決、他	冊子	1	通巻第96号

文書 番号	書名	収蔵番号	年月日	作成者／発行者	主な内容	形態	点数	備考
23	国鉄文化 10月号 合理化問題特集 第12巻第10号	0208050X	1958年10月20日	国鉄労働組合本部教宣部	座談会「国鉄五カ年計画」といかに闘うか／三千二百組合員の死活をかけた志免闘争／郷地下反対闘争の天目山志免闘争の現況、他	冊子	1	通巻第97号
23	国鉄文化 11・12月合併号 第12巻第11号	0208050Y	1958年12月10日	国鉄労働組合本部教宣部	非採算線区の合理化と闘う（四鉄の小松島線、牟岐線の場合）／機械化反対闘争のなかで学んだこと／客車清掃作業の民間委託に反対する、他	冊子	1	通巻第98号
23	国鉄文化 3月号 第13巻第3号	0208050Z	1959年3月10日	国鉄労働組合本部教宣部	ILO 条約87号批准と組合運動／失業をなくすために闘おう、他	冊子	1	通巻101号
23	国鉄文化 7月号 第13巻第7号	0208060A	1959年7月1日	国鉄労働組合本部教宣部	志免売山の全貌／合理化への道すじ／青い眼の見た国鉄労働、他	冊子	1	通巻105号
23	国鉄文化 10月号 第13巻第10号	0208060B	1959年11月1日	国鉄労働組合本部教宣部	私たちも斗っている／新幹線の斗争／志免売山を阻止して、他	冊子	1	通巻108号
23	国鉄文化 6・7月号	0208060C	1960年7月1日	国鉄労働組合本部教宣部	広島での感想／労働者階級の文学の現状について、他	冊子	1	通巻114号
23	国鉄文化 10月号 甲府大会特集号	0208060D	1960年10月1日	国鉄労働組合本部教宣部	第20回甲府大会の記録／来賓席からみた第20回大会代議席から、他	冊子	1	通巻116号
23	国鉄文化 6月号	0208060E	1963年6月1日	国鉄労働組合本部	闘うのも人間（職場を支える人々 鉄道建設公社の設立に反対する！）／新総裁 石田礼助殿、他	冊子	1	通巻141号
23	国鉄文化 1・2月合併号	0208060F	1965年1月5日	国鉄労働組合本部	権利闘争ということ／延着ならまだよい／年頭所感／「闘争立会」雑感／復活する軍国主義と日本の労働者階級、他	冊子	1	通巻156号
23	国鉄文化 8月号 組織問題特集	0208060G	1965年8月5日	国鉄労働組合本部	組織問題特集／線路のつづく限りすべての職場で組織をかためよう／新たな労働運動のはじまり、他	冊子	1	通巻162号
23	国鉄文化 2月号 組合結成20周年記念特集号	0208060H	1966年2月5日	国鉄労働組合本部	抗争二十年のあしあと／二十周年記念を迎えるにあたって／弾圧とたたかう国鉄労働者のあゆみ、他	冊子	1	通巻167号
23	国鉄文化 6月号	0208060J	1966年6月5日	国鉄労働組合本部	鉄道営業法の改悪を粉碎しよう／第75回中央委員会／66春闘の記録・われらかくたたかえり、他	冊子	1	通巻170号
23	国鉄文化 10月号	0208060K	1969年10月1日	国鉄労働組合本部	労働者教育を再度考えよう／国鉄財政再建計画は新潟でどのように進められているか、他	冊子	1	通巻205号
23	国鉄文化 国鉄労組第18回文芸年度賞作品集	020824A	1978年7月1日	国鉄労働組合教宣部	ルポ「闘いの栄光を担って」、他	冊子	1	
23	国鉄文化 国鉄労組第19回文芸年度賞作品集	020824B	1979年7月1日	国鉄労働組合教宣部	小説「心細い日々」、他	冊子	1	
23	先 駆 VOL.1NO.2.2号 第1巻第2号	0208080	1948年12月30日	国鉄労働組合青年部	青年運動の自己反省／方向転換論と職場放棄について、他	冊子	1	
23	月刊 こくろう 70. 5 NO.107	0208090	1970年5月	国鉄労働組合本部	営業合理化の性格とその問題点／「国鉄経営の基本計画」批判 (2)／営業合理化の性格とその問題点、他	冊子	1	
23	門鉄広場 NO16	020854A	1954年12月25日	国鉄労働組合門司地方本部	特報・爆発する年末闘争の中から／特集ヤマのともだち／現地ルポタージュ、座談会、他	冊子	1	
23	門鉄広場 NO33	020854B	1958年7月31日	国鉄労働組合門司地方本部	特集・慰安会は喜ばれているか／特集・火のついた経営合理化、他	冊子	1	
23	門鉄広場 NO36	020854C	1959年6月28日	国鉄労働組合門司地方本部	特集・全国大会を迎えて、他	冊子	1	
24	闘いの展望－合理化の本質と対策－	0205810	1962年度	国鉄労働組合志免支部	教宣資料	冊子	1	
24	用語解説 権利・労働法、合理化、賃金	0205820	1976年8月1日	国鉄労働組合	国鉄労働組合中央労働学校 通信教育科第6期（後期）副読本	冊子	1	

文書 番号	書名	収蔵番号	年月日	作成者／発行者	主な内容	形態	点数	備考
24	志免鉱業所払下げ問題をめぐって	0206150	1958年2月	国鉄労組志免支部		冊子	1	阿世賀輝雄氏発行
24	配給所記録	0206160	不明	不明	国鉄共済職員労働組合名の入った用紙	紙	1	
24	志免払下げのねらいは何か－学識経験者の批判と提案－	0208110	1958年10月20日	国鉄労働組合門司地方本部教宣部	基本統計データ含まれる	冊子	1	
24	官廳新給與体系詳説	0208160	1948年	国鉄労働組合	参考資料	冊子	1	
24	第28回定期大会資料	020819A	1961年10月28日・29日	国鉄労組門司地方本部志免支部	組合定期大会資料	冊子	1	
24	第29回定期大会資料	020819B	1962年11月3日・4日	国鉄労組門司地方本部志免支部		冊子	1	
24	運動方針（案）－閉山通告に対する闘い方－	0208200	1963年度	国鉄労働組合志免支部	第30回定期大会	冊子	1	
24	国労志免二十年	0208260	1966年7月29日	国鉄労組門司地本志免支部		冊子	1	編集代表 阿世賀輝雄氏
24	国鉄志免鉱業所払下げ問題の批判と提案（調査報告書）	020872A	1958年10月1日	国鉄労働組合		冊子	3	
24	組合員必携	0208850	不明	国鉄労働組合志免支部		冊子	2	基本統計あり、2冊あり
24	第28回定期支部大会資料及び議題（財政部関係）	0208980	1961年10月28日・29日	国労門地本志免支部	組合定期大会資料	冊子	1	
24	第十一回定期総会議案	0209000	1962年9月26日	福岡県鉱害対策被害者組合連合会	定期総会議案資料	冊子	1	
24	第25回支部定期大会資料	0209030	1959年10月22日・23日	国鉄労組門司地方本部志免支部	組合定期大会資料	冊子	1	
24	国鉄志免鉱業所 長期安定経営は可能である（志免の実態と提案）	0209110	1959年4月20日	国鉄労働組合		冊子	1	基本統計あり
24	月刊 レール 7・8月号	0209130	1959年8月31日	国鉄労働組合本部	特集：志免闘争の記録	冊子	1	経過について詳細な記述
24	闘争写真集－国鉄志免炭鉱売山反対	0209140	1959年7月	国鉄労組門司地方本部志免支部情宣部		冊子	1	
24	志免鉱業所閉山の本质と批判	020915A	1963年9月	国鉄労働組合		冊子	2	閉山時基本統計データ含む
24	調査月報 No15 10月号	0209170	1958年10月	国鉄労働組合	仙台地方本部婦人部が行った2つの調査結果／国鉄労働者のくらしを訪ねて／志免炭鉱の払下げを許してはならぬ、他	冊子	1	基本統計データ含む
24	（不明）金沢大会特集号	0209420	1948年11月30日	国鉄労働組合文化部		冊子	1	
24	国労文化 9月号	0208070A	1977年9月1日	国鉄労働組合教宣部	特集：豊かな暮らし、他	冊子	1	
24	国労文化 12月号	0208070B	1977年12月1日	国鉄労働組合教宣部	地方大会の討論から 札幌・名古屋、他	冊子	1	
24	国労文化 1月号	0208070C	1978年1月1日	国鉄労働組合教宣部	78国民春闘に全力を／新春お笑い大行進、他	冊子	1	
24	国労文化 2月号	0208070D	1978年2月1日	国鉄労働組合教宣部	民主的規制の闘いの期待と若干の論点－高木郁朗／78春闘の闘魂－国労、総評、鉄弘労、私鉄総連、日航乗務員組合・乗員組合、全海連、他	冊子	1	
24	国労文化 3月号	0208070E	1978年3月1日	国鉄労働組合教宣部	78国民春闘をどう闘うか－本部企画部長武藤久／本部業務部長山崎俊一氏に聞く－貨物合理化と53.10にむけて、他	冊子	1	
24	国労文化 4月号	0208070F	1978年4月1日	国鉄労働組合教宣部	青函トンネルと国鉄再建－瀬谷英行／特集 先輩に一言、後輩に一言、他	冊子	1	
24	国労文化 5・6合併号	0208070G	1978年5月1日	国鉄労働組合教宣部	あらゆる領域から反独占の闘いを－飛鳥田一雄／民主的規制の組織的課題－高木郁朗、他	冊子	1	
24	国労文化 7月号	0208070H	1978年7月1日	国鉄労働組合教宣部	78国民春闘の記録／武井孝男の文字－小田美智男、他	冊子	1	
24	国労文化 8月号	0208070J	1978年8月1日	国鉄労働組合教宣部	文化活動の意義－野間宏、他	冊子	1	
24	国労文化 9月号	0208070K	1978年9月1日	国鉄労働組合教宣部	第40回定期全国大会、他	冊子	1	
24	国労文化 10月号	0208070L	1978年10月1日	国鉄労働組合教宣部	生き方のこととしての運動実践のすめ－大堀孝雄／私の「ふるさと」論、他	冊子	1	
24	国労文化 11・12月合併号	0208070M	1978年12月1日	国鉄労働組合教宣部	損害賠償訴訟－青木宗也 中山和久 初井常喜、他	冊子	1	

文書 番号	書 名	収蔵番号	年月日	作成者 / 発行者	主な内容	形態	点数	備考
24	国労文化 1月号	0208070N	1979年1月1日	国鉄労働組合教宣部	大衆闘争を重視し企業主義を克服しようー岩井章 / 新春お笑い大行進 若者の正月 かね歌 狂歌百人一首、他	冊子	1	
24	国労文化 2月号	0208070P	1979年2月1日	国鉄労働組合教宣部	座談会 当世若者気質 / 53.10反合の教訓、他	冊子	1	
24	国労文化 3月号	0208070Q	1979年3月1日	国鉄労働組合教宣部	79春闘へ、がんばる仲間 / 郵政マル生闘争報告、他	冊子	1	
24	国労文化 4月号	0208070R	1979年4月1日	国鉄労働組合教宣部	本四架橋と住民と国鉄ー山田国広 / 文化闘争方針になにをのぞむか、他	冊子	1	
24	国労文化 5・6月合併号	0208070S	1979年6月1日	国鉄労働組合教宣部	直営医療機関を守ろうー千葉信夫 / ルポルタージュ 日航マル生のもたらしたもの、他	冊子	1	
24	国労文化 7月号	0208070T	1979年7月 1 日	国鉄労働組合教宣部	職場の活動家が語る79春闘のあれこれ / 谷合書記長にきく 80年代にむけて国労の進むべき道、他	冊子	1	
24	国労文化 8月号	0208070U	1979年8月1日	国鉄労働組合教宣部	特集 国鉄共済年金 / ああ忘れじの大衆小説、他	冊子	1	
24	国労文化 9月号	0208070V	1979年9月1日	国鉄労働組合教宣部	特集 第41回定期全国大会、他	冊子	1	
24	国労文化 10月号	0208070W	1979年10月1日	国鉄労働組合教宣部	文化・文化闘争を考えるー小松方正、他	冊子	1	
24	国労文化 5・6月合併号	0208070X	1981年6月1日	国鉄労働組合教宣部	国労の文化活動、他	冊子	1	